

ボーマン先生から卒業生への手紙 —服部 富美 提供による—

尾 上 明 子

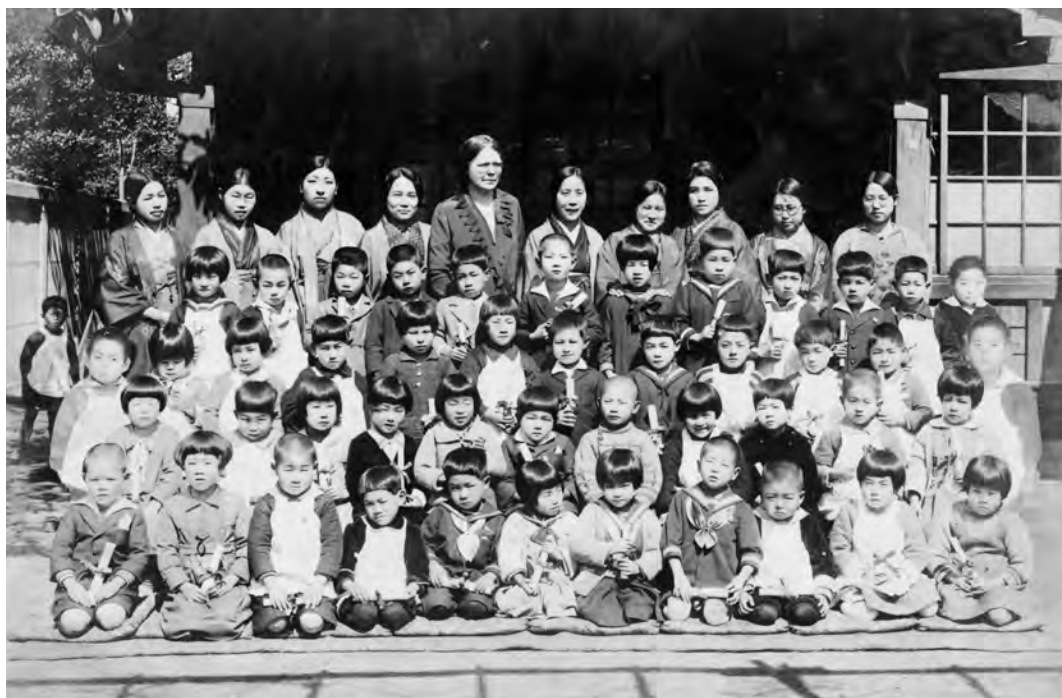
はじめに

ボーマン先生の本学での働きは、1922（大正11）年から1941年（昭和16）年の19年間であった。来日から通算すると35年間に及ぶ。本学が1998年に出版した『思い出』には、先生の教えを受けた卒業生の証言が掲載されているが、さまざまなエピソードとともに綴られている文脈から、先生が学生を愛し、また学生たちからいかに愛されていたかが伝わってくる。そして、そこから深い信仰と見識から滲み出た高潔な人格をうかがい知ることができる。

また、「J K U 年次報告書に見る『柳城』」（注1）には、ヤング先生に引き続き1922（大正11）年より、1935（昭和10）年までの間の幼稚園の働きが報告されている。

さて、2007年の本学大学祭において同時に持たれた同窓会に昭和9年卒業の服部富美さん（旧姓

梅村）93歳とそこち長男、直博氏が参加され、私は偶然にもお出合ひすることができた。その後連絡があり、当時の数々の書籍が保存されていることを知り見せていただいた。そして、今回は、服部富美さんへのボーマン先生、ウォーカー先生（注2）からの私信の発見である。1949年（昭和24）年から1964（昭和39）年の15年間のかつての師から教え子に宛てた愛情溢れる手紙9通である。ウォーカー先生の書簡の方がはるかに多いが、今回は、ローマ字で書かれたボーマン先生の手紙を日本語に直し、先生のお人柄や生徒との深い交わりを知ることのできる貴重な資料となることを期待してここにまとめた。今回掲載した9通の手紙をはじめ、その他多くの海外便は、服部さんのご主人、修政氏（平成13年3月19日逝去）が実に見事に保存されていた。当時の包装紙を中表にし、切り込みを入れ、きっちり整理されている





写真①



写真③



写真②

(写真①～③)。そのため、手紙は、なんの損傷もなくそのままに残っている。(ただし、手紙自体にインクの滲みなど所々不明なところがある) 私は、このような丁寧な保存をし、また、家族の書簡を大切にされた富美さんのご主人はじめ服部家に大いに関心を持たざるを得なかった。これをまとめるに当たって、ご高齢で聴覚がご不自由になっておられる服部さんにお話を伺うことが残念ながら出来ないため、ご子息からご家庭の雰囲気やお母様のことをいろいろお話しいただいた。直博氏のよと、父上はご商売をしながら、趣味で郷土史を研究されていた方であり著書は4冊(注3)に及ぶ。しかしながら、著書は、ひとつひとつ自分で収集され調査された貴重な資料に基づくものであり、趣味の域をはるかに超えたものである。このような方が存在してこそ、資料が保存されたとともに、富美さんと恩師との繋がりとともに、服部家に心より感謝するものである。

(著書4冊を本学に寄贈していただいた)

富美さんの忘れがたい思い出は、まず、柳城入学

前にボーマン先生が入学する生徒の自宅を訪ねられたことである。大きなお体を二つ折りにし、正座してお辞儀をされたということである。また、富美さんは、柳城を卒業された後、瑞穂幼稚園(1934-1939)をはじめいくつかの幼稚園で働かれたがその一つの柳城幼稚園(新聞記事により御器所幼稚園と思われる)に勤められていた頃の武勇伝をご長男に聞かせていただいた。それは、幼稚園の寮に泥棒が入ったという出来事である。そのとき、富美さんとお手伝いの方のみが留守番していたのであったがこの二人と近所の方と一緒に泥棒を捕まえたというのである。その後、愛知県警察からの表彰状を受けとられている。そのような逞しい富美さんであるが、ボーマン先生との交信は、先生がカナダに帰国された戦後、昭和24年から始まっている。おそらく、富美さんから恩師



新聞記事

にクリスマスカードとともにお便りされたのではないだろうか。富美さんがどのような内容の手紙を出されたかは不明であるが、ポーマン先生の手紙は、便りを心から喜ばれている内容である。ここから、富美さんがご家族のことや卒業生のこと、柳城に関することなど、いろいろな情報を伝えていたと推察される。それに対して、ポーマン先生は、喜ばれたり心配されたりしているのであるが、何より宣教師として、服部さんやご家族の魂の心配をしている姿がある。また、ポーマン先

生は、ちゃめつけたつぷりに「相変わらず、説教をする教師ですね」とご自分のことをいったり、「〇〇はきれいなおばあさんですよ！」と聖人君子ではないというところを披瀝している。日本語に関しては、今は使用しないような丁寧な言葉遣いをされており、所々おかしい部分があるものの、実に見事に使いこなしておられる。長く滞在したからといって、必ずしも上手はなれない外国語であることを思うとポーマン先生のご努力に頭が下がる想いである。

1949年 1 月24日

Dear Hattori さん

クリスマスのとき、あなたの懐かしいお便りと綺麗なカードをいただきまして非常に喜びました。また、兄にもご挨拶とカードを誠にありがとうございました。兄がご親切をどんなに感じたでしょうか？たぶん初めて日本のお方から受けたクリスマスのご挨拶でした。あなたは、家庭にお入りになって、お母さんとなりましたことは、おめでたく存じます。ご主人が同じキリスト教の信仰をお受けになさいますように祈ります。どうぞ、よろしくとお伝えなさいませ。お母様とご兄弟が前からのお宅に住んでおりますことを結構と存じますが、戦争の間、お父さまとご兄弟を失いましたことをお悲しいことでしたと思います。さぞ、その時のご困難は大したことでしたと思います。今の時代になりましたのでお楽に暮らすことは難しいと思います。あなたは、きっとご兄弟とお母様のお慰めとならなければなりません。皆、求道者となりますならば、信仰にお入りになるでしょう。そのために祈りましょう。あなたが15歳の弟さんのためにお世話することのあるように祈ります。ミス・ホーキンスがその子どもの二つの有様、ご存じでしょうか？落合さんが、お近くで大層結構でございます。どうぞよろしくお伝えなさいませ。手紙をお書きなさいませとき、ミス・ホーキンスにお渡しくださいますならば、たぶん、安く飛行郵便で出すことができると思う。ミス・ホーキンスに米国の郵便切手を送りましょう。日本の郵便税は高くてお気の毒様です。たぶん、ミス・ホーキンスも手紙を出してくださるかも知りません。今、〇町3丁目38番に住んでいらっしゃいますそうです。落合さんのお苗字は何でございますか？お子様は、6歳でもはや学校に通っていきましょう。変った事、沢山ありますので、早く日本へ帰りましてお目にかかって、いろいろのお話を伺いたいたですが、兄を残して行くことができませんので何時になるかわかりません。それでも、天の父なる神様に皆様の上に御祝福を祈ります。お母様によろしくお伝えなさいませ。今年の冬は暖かいので暮らしよいお天気ですが、植物のためによくないと思います。雪が降っても長く持ちません。昨年12月から3月の終わりまで大変な雪でした。冬の間、11尺が降ったそうです。今年、日本で割合暮らしやすいだそうですから感謝でございます。家の中に水仙7本の蕾が植木鉢に出てきます。たぶん、この手紙がつく頃、満開でしょう。兄が犬を大好きですから、一匹を8月にいただいた。今は、わんぱくでいろいろのいたずらをいたします。私を大好きですから始終ついてきます。兄が木曜日の夜、帰って来て月曜日の朝まで家におるのみ犬が私に甘えて困りますときがあります。あなたが子どもを育てるには、日々祈って、また、み言葉を読んで詩篇第127を読んでお考えなさいませ。幼稚園の保姆として、お習いなさったことをご実行なさいますように、お尽くしくださいませ。日本と世界全部は、一人でも多くの正しい人が入用です。柳城の同窓生は、そのような人たちを育てなければなりません。相変わらず説教をする教師ですね！愛をもって、ご返事まで。

Yours sinseary
N.Bowman

ボーマン先生から卒業生への手紙

1953年 9月20日

愛する洗礼の子ども

思いがけなくお便りをいただきまして嬉しく存じます。また、ご主人から結構な品物をいただきまして恐れ入ることです。どうぞお礼をお伝えくださいませ。大事な珍しい品であってよく考えてから役立つものとして使いまして、皆様を思い出して長く懐かしく思います。お妹さんたちが重い病気にかかりまして休まなければなりませんので、悲しく存じます。どうしてお助けすることができますでしょうか！あなたの責任は、本当に重いですからみ力によりまして、それを全うすることのできるように祈ります。

このごろ、神学校で60年前から今までの卒業生の同窓会に出席いたしまして、嬉しく多くの友だちに会って嬉しく感じました。あなたは、今、教会に出席なさいますか？神様を中心として崇めます人は幸いです。何事をなしましても神に仕えるように心からこれをするならば、お生涯は尊い勤めとなりますに違いはない。瑞穂ホームに新しい教会ができたので幸いですね！ご主人もお祈りの結果でようやく信じて、お心を天の神様に捧げると信じます。その喜びの日、早く来るよう祈らせていただきます。

兄はもはや90歳になりましたが、割合に元気でございますから、ご安心くださいませ。この春、自分の新しい自動車をくださったので嬉しく存じました。田舎に住んでいるので、あちこち行くには大層便利でございます。

同窓会でミス・ホーキンスとミス・ウォーカーに会っているいろいろの事に語って、昔と今のことを知るようになった。91歳のLooke先生に会って懐かしく感じた。あの先生は、今も婦人補助会に出席して、相変わらず神様の働きのお助けなさいます。きらいなおばあさんでございますよ！

ホーキンス先生から吉川千代野さんからお便りを嬉しくいただいた、お写真も頂戴いたしました。

あなたとそのほかに忠実な信者のために感謝いたします。どうぞ、この時代の若い人たち、一人でも多くの信者になるよう祈って尽くしてくださいませ。この時代にて、神様が奇跡をなしたもう“汝の信仰のごとく、汝になれ！”どうぞ、ご主人に特別よろしくとお礼をお伝えなさいませ。御身お大切になさいませ。先ずは御礼まで。

Your affectionate teacher

N.Bowman

1957年 4月10日

Dear Hattori さん

昨年、いろいろとお世話様になりましたありがとうございます。また、数々の贈り物を皆様からいただいて、それを拝見して大層懐かしく皆様を覚えます（もうすぐ、お妹さんがお嫁さんになりますでしょう。ご夫婦とも幸せな家庭をおつくりなさいますことを希望いたします。最も幸いになるため、主キリストにより御救いに与ることができると感謝です）あなたばかりでご親類のうちにキリスト信者ですか？そう、主人とお二人に坊ちゃんもその恵みを受けるならば、どんなに嬉しい、また幸いですよね！このごろ、お店で相変わらず日々お勤めになりますか？坊ちゃん方、だんだん大きくなるに従って、あちらこちら、お母様とお父様と一緒に出かける暇がありますか？あるいは、毎日、店を開きなさいますか？一週間に一日がお暇がありますように番頭代わりとして頼まれますならば、家族円満になる助けでありましょうが、なかなか難しいかもしれません。坊ちゃん方、このごろ、日曜学校にお出でになるように尽くしていってほしいですならば、小さい時から、信仰は助かる。たぶん、お母さんからよく祈ることは教えられるでしょうが、他の子どもと一緒に習うことはいいことです。原さんの子どもが日曜学校に行くでしょうか？皆様の思っておりますが、しますならばお助けになるでしょうか、教えてくださいませ。今は大斉中ですから、特別に主の犠牲の愛を覚えて感謝しています。皆様が御祝福を受けるように祈ります。

1957年クリスマス

Dear 服部さん

主のご降誕を祝す。新年おめでとうございます。1956年に日本にいらっしゃる愛する教え子と友だちをお訪ねいたしました喜びを今でも感じております。幾度となく、その楽しいことを思い出して、また、お写真や大事な贈り物を拝見して、神様の御祝福を祈ります。お一人ひとりにお便りしたいが、時間が足りませんので、ご一同に差し上げます。今年中、Miss Hempstead とともに、丈夫に暮らしております。内と外の仕事のため日々忙しく活動いたしました。5月半ば頃から8月初めまで部屋を増築してもらうため落ち着きませんでしたが、野菜畑と花壇の世話ができた、また、冬にできた野菜も蓄えることも9月にできた。

7と8月の間、三人の友だちが変わり番に泊まりにおいでくださった。そのうちに Miss Moss と Miss Walker は、二人でした。その時、日本についての話をなつかしくいたしました。10月の上旬に1週間の間 Montral, Canada における親類を訪ねました。帰ってから Miss Hempstead が Main 州の北西方面に行って美普教会の会員に日本のキリスト教の有様と日本の発展についてお話に行きました。その結果は、日本の信者と求道者のために祈りを捧げる人たちが増えました。10月の間、国の紅葉は最も美しいでした。11と12月は大変寒いでしたが、昨年と違って雪が少しも降りませんで暮らしやすい月日でした。教会で年中他の婦人方とともに捧げた教会費を達するため、いろいろ特別運動をいたしました。その儲けた金と寄附により \$ 960を教会の費用のため、\$ 150一人のアメリカ土人の女子の教育のため、\$ 150補助会に寄附することができました。助けた女子は、Ramona という方で、Ameican Indians のために尽くすつもりですから、お祈りでそのお方を助けてくださいませんか？

11月に家のため Hi-FI Record Player を求めましたので、今、家で美しい音楽を聴くことができます。

もし、神のみ子が地上に降って救主となりませんでしたならば、私は50年前に日本に参るわけがなかった。今、おん恵みにより、皆さまが愛する友だちになりました。主に属しておる私たちは、神様のご家族のものでございます。不思議ではございませんか？嬉しいことですね！テトス3章4節から7節までの真理を悟ると感謝に堪えません。新年の間、一層熱心に救い主に頼って進みましょう。お大事になさいます。

1958年8月24日

My dear Mrs.Hattori

先月のお便りをいただいてありがとうございました。綺麗なお嫁さんのお写真も恐れ入れました。ずっと前にそれをいただいていたので、二つ宛てを持っているので、一組をミス・ウォーカーに差し上げましょうか？本当にご主人とご一緒にお妹さんのために立派にお尽くしなされた。その後、お困りなさいますことが多くてお気の毒でございます。一家族として静かな所に住んでいらっしゃるとよいように思いますが、ここまであなた方を呼んでも、旅行券が降りにくいものだと思います。また、この国でさえも、勤め口は少なく、生活品は高く困るほどです。かえってお国でお勤めをしながら、お二人の坊ちゃんをお育てになることは、いいと思います。今は騒がしいアパートにお住まいなさるとみえます。どうしても小さい家をお借りする折がございませんか？私がお金を補助したら、別な住まいを見つけることがお出来なさいますか？どうぞ、そのことをお調べなさいませ。できたならばミス・ロビンソンとご一緒にご相談なさいませ。ミス・ロビンソンが、今、避暑地に行ってお留守でしょうが手紙をその方にお送りしましょう。そうすると、9月の間が相談の上にもっと静かなお住まいができればお二人の御子様のご勉強と生活がよくなるでしょう。日本の不景気の有様がよく想像します。まことに難しい事情でございます。遠く離れている私が少しも事情が分かれなくてよくお導きすることができません。ミス、松原にご事情をお知らせなさいますならば、ご一緒によりよい道が開けるかも知りません。

ここで、あなたとご主人がよいおん導きを受けるように祈りましょう。おっしゃる通り、今の子どもが日本

ボーマン先生から卒業生への手紙

のためによく育てなければなりません。

落合さんがあなたと同じようにお勤めのため重荷をお感じなさいますに違いありません。全ての重荷を主イエス・キリストに申し上げて、日々の力を受けるように静かに御前に近づけるため5分間でもお捧げなさると安心して日を送ることができます。マタイ伝6章24節から終わりまでの教えを読んで、特別に33と34節の意味を考えてくださいませ。また、第一ペテロ5章6節から11節までを考えてくださいませ。あなたは主に導かれて信者となりましたので、生涯、主のおん導きを求めながら、ご家族の力と光となる責任があります。たぶん、み言葉を読むお暇を受けなくなっただけでしょう。お約束を思い出して、をお家でおり見つけなくては魂は餓え渴きを感じます。どうぞ、おん召しを受けたご婦人ですから、固く主に頼ってお進みなさいませ。ご主人の良いお手紙をありがたくいただきました。よろしくお伝えなさいませ。今日は小さい小包み3を送ってあげます。それは、いただいた古い着物ですが何か働きに役立つかしりません。失礼ながら送りました。もし、税金がかかりますならば、お知らせなさいませ。皆様ご健康でお勤めも盛んになることを希望します。坊ちゃんたちのご勉強のため、ご健康のため、御祝福を祈ります。ご大事になさいませ。

Affectionately
N.Bowman

1960年4月3日

愛する服部さん

お懐かしいお便り、また、大変結構な坊ちゃんのお写真をいただいて喜びました。また、昨年、最も良い雑誌を（皇太子殿下のは）送っていただきましたので、多くの友だちとともに拝見いたしましてありがとうございました。み恵みによりご家族の有様がよくなりました。お働きがあるのでようございませうが、だんだん景気がよくなるでしょう。そのとき、お望みなさる家が見つかるかしりません。年若いときに困難のある生活により、多くの方々試練されるので、真面目な生涯を送る助けになるかしりません。ご失望なさませんように、主に頼って勇んでお進みなさいませ。ご長男がローマ字か英語で手紙を書くようになると“Penn-pal”を受けるならば楽しみになるでしょう。瑞穂の同窓会と聖マタイ教会の日曜学校へお二人が行きますでしょうか？暴風のとき、あなたの受けた害は割合に僅かでしたので感謝です。先日の同窓会へお出でになったことは、嬉しいご経験でしょうね！坂東先生がいかがでしたか？ハウ先生がご丈夫でお戻りなさったことを感謝いたします。

保育園と幼稚園の子どもの数が少なくなると経費は難しいでしょうが保育は良くなるでしょう。今週から私が3週間の間留守になって、親類を訪ねるためカナダへ行きます。大抵、2年ぶりか3年ぶり旅行して国の親類と友だちを訪ねる。

お国で桃の花と桜も咲いていると思うが、ここで黄水仙の葉っぱだけ土から出始めました。昨晚との外の水の上に氷が張っていました。今でも雪の積もったところは、全体まだときません。たぶん、春は遅く来るね！猫柳があるところで咲いているそうです。今晚、雨が降り始めましたので雪が直に見えなくなるでしょう。もはや遅くなりましたので失礼いたします。ご主人と坊ちゃんたちによりしくお伝えなさいませ。お疲れのないように、程よくお勤めなさいませ。お暇なとき、また、お便りをしてくださいませ。先ずは、御礼まで。

Your affectionate teacher
Nora. Bowman

1960年クリスマス

主のご降誕を祝す

私も絶えずあなた方のために祈り求めているのは、あなた方があらゆる霊的な智恵と理解力とを

もって、神のみ旨を深く知り、主のみ心に叶った生活をして真に主を喜ばせ、あらゆる良き業を行って実を結び、神を知る知識をいよいよ増し加えるに至ることである。

(コロサイ書 1：9、10)

下って自分のことを書くと、み恵みにより日々健やかに暮らしております。田舎ですから静かに内と外の仕事をしているとき、皆様のことを懐かしく思い出します。また、聖餐式に与るとき、あなた方を天の父の御前に覚えて祈ります。天国でやっとゆっくりとご交際を望みます。

新年は、良い年でありますように祈ります。

Nora Bowman

1961 年 6 月 26 日

愛する服部さんへ

先日、ご親切なお便りと坊ちゃんたちのお写真をいただきまして、ありがとうございます。皆様が、ご丈夫でお過ごしになりますので感謝です。相変わらず、あなたは日曜日もお勤めなさいますか？ほかの信者と一緒に礼拝がおできにならないならば残念でたまりません。そのために、ご損をお受けになるでしょう。坊ちゃん方、日曜学校へご出席なさいますでしょうか。あるいは、お宅でみ言葉をお教えなさいますか？この世のなりゆきを考えますと、私たちが神様の罰を招いているような気がします。この世においてのみ、希望があるならば私たち信者が最もあわれむべき者であります。この世は、永遠の準備をするときです。ならば、より深く天の神様を知るために、み教えを調べ導きを求めて進む方は賢いです。また、楽しみと平安を受ける事があります。

ホーキンス先生が、柳城を離れてカナダへお帰りになるので残念に存じますが、神様が日本の校長をお代わりに与えたまうならば、学校のよいことになる。ミス・ホーキンスは、遠い所においても、その働きのためにお祈りさなるにちがいありません。丁度、あなたがご主人と坊ちゃんのためにお祈りさなるように、ミス・ホーキンスが学生と同窓生のために祈ってくださると信じます。世の文明が進歩しますほど、人間の考えが浅くなる、道徳のありさま低くなる、悪しき行いが驚くほど増えるようになります。主イエス・キリストの予言なされた通りです。私たち信者が気をつける必要があります。マタイ伝 24:23 節から、世の終わりまで、世の終わりのありさまは、教えられると思います。ユダの文を読んで考えてくださいませ。世の人の乱れることは、予信せられる。終わりに主に頼る人たちに、み力を与えたもう神様のみ助けの感謝が記されています。全能の神様のものとなった私たちがどんなに幸いであるかね！便り長く私たちが『世の塩、世の光』となっているか？これからこそ、目をさまして一層深く主に頼って進まなければなりません。

ミス・ホーキンスは、相変わらずご熱心に日本のお方々のうちにお勤めなさいます。信者になる方々が数人、毎年、洗礼か按手式に与るそうです。二世の方々が、カナダ人とともに大層よくお勤めになる。お国の誉れとなります。あなたのご子息さんが直に高等学校に通いますでしょう。勉強は好きでしょうか？おふでさんの子息も直に高等学校に入学するか、もう知りません。(不明)の詳しいことを、皆様に対して伺いたいですね！坂東さん、高橋さん、近藤さん、野中さん、それぞれの力を尽くして神様のご用をなしている、児島さん(小島？)お年寄りとして名古屋を尽くしなさいませね！柳城から一人でも多くのお方が世に出てみ力を現して、未信者を主に導くことを望みます。お大事になさいませ。ご主人と坊ちゃんたちにまた、よろしくお伝えなさいませ。お大事になさいませ。

1964 年 2 月 13 日

愛する服部さん

昨年の 12 月の終わりにお書きなされたお手紙とそのよいお写真(原さんから)先週いただきまして、御礼を

申し上げます。あなたは、相変わらず毎年お便りしてくださいますので嬉しく存じます。昨年あなたの“boys”の写真を時々出してみます。青年になって、いろいろの用にお手伝いなさることを感心いたします。また、あなた方ご両親は、お休みのとき、いつも楽しい日を送らせてくださいますことを感謝いたします。この頃は相変わらずお責任を店できっとしていらっしゃるの、十分に彼らの教育のためにご準備なさいます。

お家で、天の父と救い主イエス様のことをお知らせなさいますでしょうか。あるいは、お生涯により神様のみ栄えをお言葉と行いで見せてくださるでしょうか？ Miss Robinson のお宅へ、その二人が求道するためにお出でになったならば、信仰する心は養なはるるに違いありません・お手紙に原さんの悲しみを知らせなさったことをありがとうございます。昨晚、お手紙をお悔やみに書きました。お一人切りのお子どもでしたでしょうね。

お母様として、最も深い悲しみを感じていらっしゃるかと存じます。さちこさんは、1等生で、また、美しい無邪気なお嬢さんでしたとみえます。大事な宝物よりも楽しみは与えた娘で原さんのために私も憂いを感じますが、その娘の霊は神様の支配の下で導きをお受けになることを希望します。この地上で私たちがいろいろ違う境遇で成長してまいりますが、その経験は来世の準備です。第一コリント15章を読んで考えてくださいませ。また、ヨハネ伝11章のラザロの経験と主キリストのおっしゃったお言葉をお読み直して考えてくださいませ。この世においてのみ、望みがあれば“全ての人のうちに最も憐れむべき者なり”

このごろまた、昨年の秋から私たしたち10人か8人が毎週一同ともに集まって一時間か一時間半の間、聖徒パウロのコリント人の信者たちに書いた手紙を1章宛、進んで調べております。今日は、第二コリント8章のでした。離れており間、御導きを求めて、大事な真理を読んでその大切な教えを悟らせるように準備します。共に集まって自分たちの感じたことをお互いに言い表わします。また、偉大なる救い主のみ言葉を悟るとみ力を求めるようになります。いろいろ難しい場合に出合いますとき、主により耐え忍ぶ力と平安を受けて、弱点に勝つ力も受けながら、主のために日々尽くす心を改めて受ける。この世渡りは、来世の準備です。霊的の教育ですね。原さんの最も大事な娘は、あの世で一緒になると信じます。

さちこさんは、お母様を先立って御許に召されました。その、原千代子さん（注4）は、ご一緒になる日がきますね！下手な言葉で自分の心を申しますから、私の意味をお察しなさいませ。どーぞ、お家で、また、お店で（お忙しく暮らしていらっしゃるでしょうか）神様の黙示（聖書）を毎日少しずつ読んで、深く、考えてくださいませ。詩篇119編18節のお言葉は、よいお祈りになります。もはや、休む時間ですから失礼いたします。私たち、み言葉により丈夫ですから、ご安心なさいませ。ご主人と子どもさんとあなたに楽しい新年がありますように祈る。

お子さんの写真ありがとうございます。本当に可愛くてよい坊ちゃんですね！み力によってよくお育ちなさいますと信じます。

注1 「JKU 年次報告書に見る『柳城』」、尾上 明子・菊地伸二訳、名古屋柳城短期大学研究紀要 第22号。JKU は、Japan Kindergarten Union の略。

注2 Mae M. Walker
瑞穂幼稚園在任期間1932-1937、校長代理1933-1937年頃
梅村 富美さんは、1934-1939であるから、ウォーカー園長のもと、3年間一緒に働いている。ウォーカー先生については、詳しい資

料が現在のところない。

注3 「知られざる石仏村」、服部 修政、愛知県郷土資料刊行会 1978年

「知られざる岩崎山」、服部 修政、ブックショップ「マイタウン」、1984年

「知られざる御器所村」- 古墳・野仏の因縁- 服部 修政、1994年

「知られざる香良洲社」、服部 修政、ブックショップ「マイタウン」、2006年

注4 旧姓 落合、昭和7年卒

The Letter from Miss Bowman **—Offered by Hattori Fumi—**

Onoe, Akiko*

本資料は、本学第二代校長ノラ・ボーマン先生が卒業生服部富美氏（昭和9年卒）に宛てた手紙である。手紙は9通あり、日本語としてローマ字表記されているものを筆者が漢字・ひらがな表記に改めたものである。ボーマン先生の卒業生への愛情溢れる内容から、当時の教師と学生の濃い交わりを伺い知れる貴重な資料となっている。

キーワード：ボーマン先生，卒業生，手紙

*Nagoya Ryujo (St. Mary's) College